

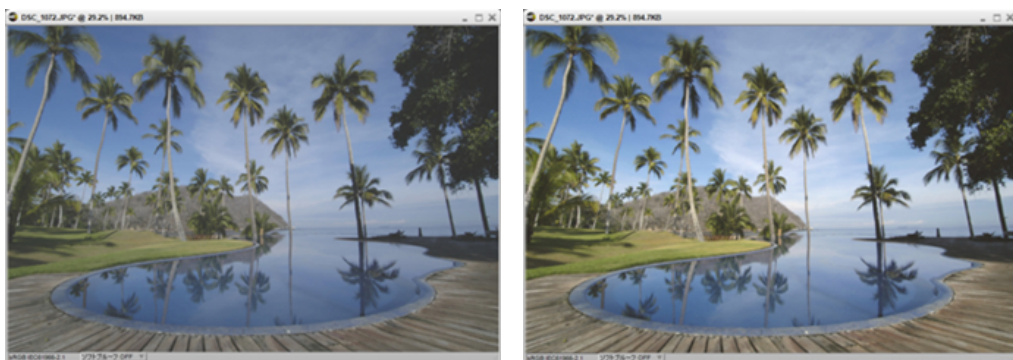
ぼんやり（ねむい）した画像をメリハリのある画像にしたい（コントラストを強調したい）



> コンテンツトップへ戻る

ぼんやり（ねむい）した画像をメリハリのある画像にしたい（コントラストを強調したい）

Capture NX 2の「ブラックコントロールポイント」と「ホワイトコントロールポイント」で手軽に補正することができます。



Before

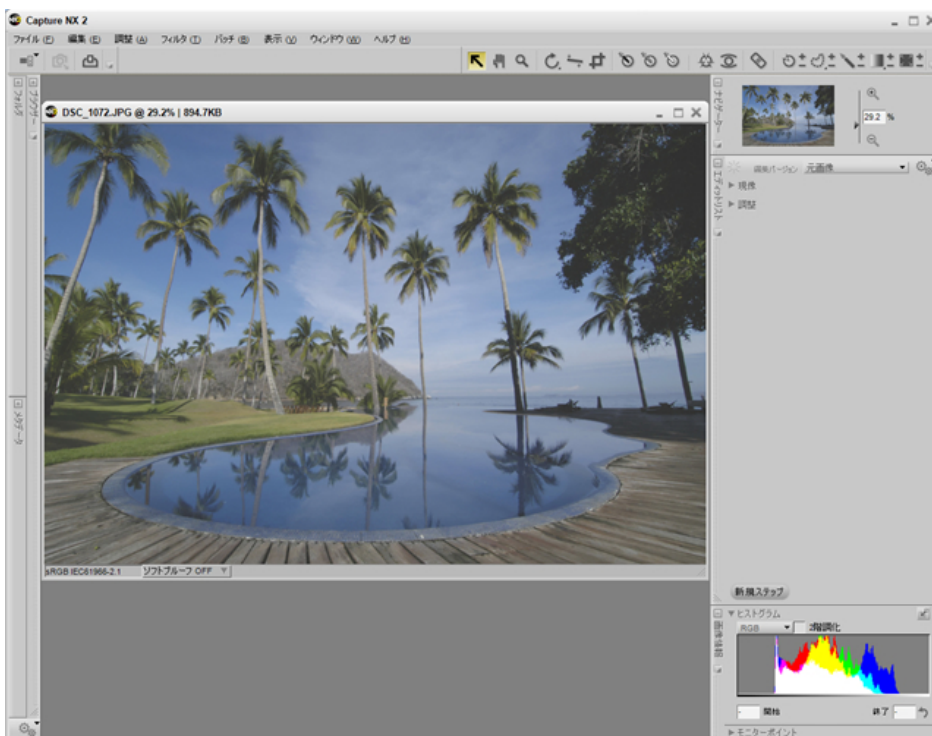
補正前の画像はコントラストが低くぼんやりしています。

After

補正後の画像です。全体にメリハリが出て、明瞭なイメージになります。

STEP1：画像を開いて確認します

ここで使用する「ブラックコントロールポイント」と「ホワイトコントロールポイント」は、特に図のようなねむい(コントラストの低い)画像に効果的です。

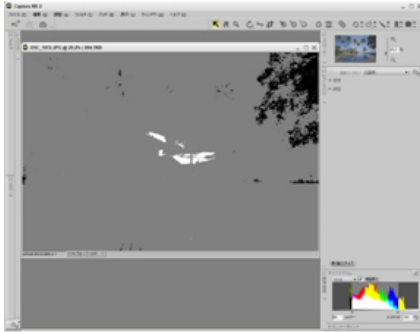


ヒント

シャドウ部とハイライト部を見つけやすくするには？

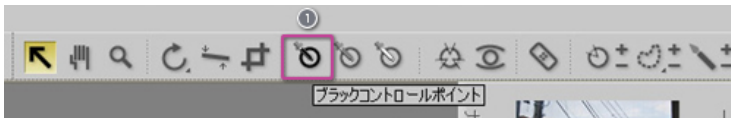
以降のステップでは、画像中のシャドウ部とハイライト部を見つける必要があります。通常の表示で見つけにくい場合は、「2階調化」表示にすると画像表示が図のようになり、シャドウ部（黒い表示）とハイライト部（白い表示）を見つけることができます。

なお、ハイライト部とシャドウ部が見つげにくい場合は、「2階調化」にあるスライダーを動かすと見えてきます。



STEP2：「ブラックコントロールポイント」をシャドウ部に置きます

- ① 「ブラックコントロールポイント」を選択します。
- ② 画像の最も暗い部分（シャドウ部）に「ブラックコントロールポイント」を置きます。すると、画像の黒が締まります（黒が強くなります）。



ヒント

ブラックコントロールポイントの調整

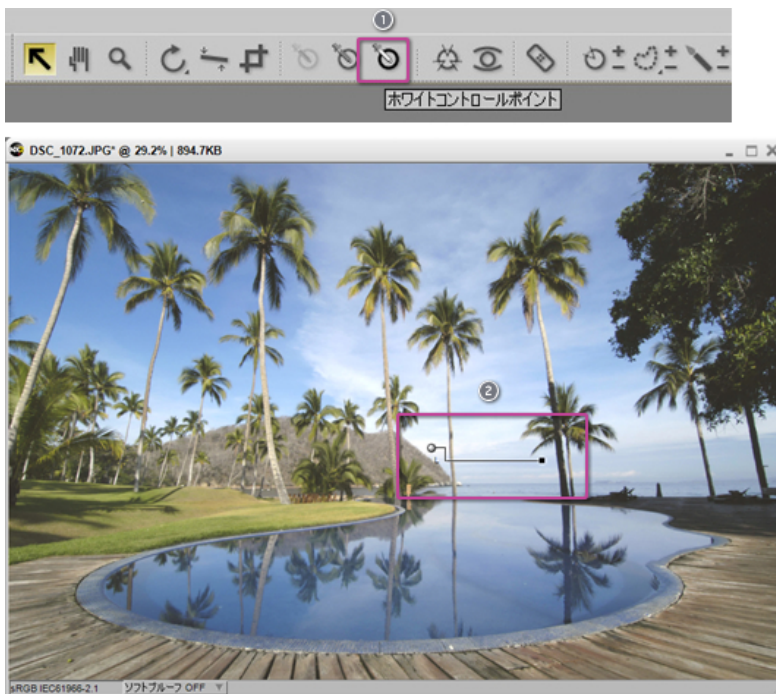
ブラックコントロールポイントは、スライダーを操作することでシャドウの締め具合を調整できます。同じ調整は「エディットリスト」の「調整」にあるブラックコントロールポイント内の「輝度」に数値を入力することも可能です。

なお、ハイライト部とシャドウ部が見つげにくい場合は、「2階調化」にあるスライダーを動かすと見えてきます。



STEP3 : 「ホワイトコントロールポイント」をハイライト部に置きます

- ① 「ホワイトコントロールポイント」を選択します。
- ② 画像の最も明るい部分（ハイライト部）に「ホワイトコントロールポイント」を置きます。すると、画像の明るさが回復して、メリハリのある画像になります。



ヒント

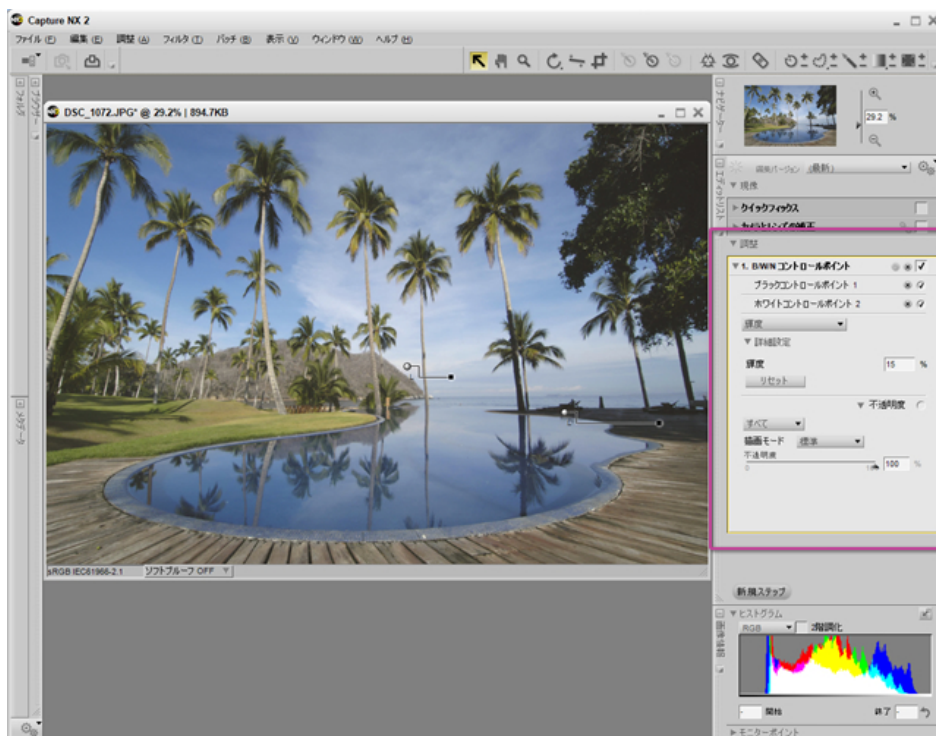
ホワイトコントロールポイントの調整

「ブラックコントロールポイント」同様、「ホワイトコントロールポイント」も、スライダーを操作することでハイライトの調子を調整できます。「エディットリスト」の「調整」にあるホワイトコントロールポイント内の「輝度」に数値を入力することも可能です。



STEP4 : 調整終了

調整が終わった状態です。「エディットリスト」には「B/W/Nコントロールポイント」というリストが追加されます。



ヒント

コントロールポイントを置く位置に注意

「ブラックコントロールポイント」、および「ホワイトコントロールポイント」は、それぞれのポイントを置いた位置の明るさを強制的に黒（初期値の輝度は0）、または白（初期値の輝度は100）に設定するものです。そのため、ポイントを置く位置の明るさによっては、画像の明るさが極端に変化します。適度な明るさにするためには、それぞれのポイントを適切なシャドウ部、ハイライト部に置くことが重要です。画像を100%～200%程度に拡大して操作すると、より丁寧な操作が行えます。



[> コンテンツトップへ戻る](#)

※掲載している情報は、コンテンツ公開当時のものです。

株式会社 **ニコン** 映像事業部

株式会社 **ニコン** イメージング ジャパン